

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、市主催のイベントなどは中止・延期となる場合があります。詳しくは、担当課に直接お問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください。

史跡草津宿本陣 本陣楽座

落語の上演

演者 桂壱之輔・桂おとめ

🕒 5月21日(土) 17:30~18:30

👤 40人(先着順) ¥700円

📅 5月3日(火・祝)~、電話かファクスで

📞 史跡草津宿本陣(草津一)

☎・FAX 561-6636

草津宿本陣歴史資料調査 成果報告会

草津宿本陣に残された膨大な古文書の調査が、令和3年度に完了しました。現物資料を公開し、調査委員長の渡辺和敏先生(愛知大学名誉教授)と担当者がその成果を話します。

🕒 5月22日(日) 13:30~14:30 所 史跡草津宿本陣

👤 20人(先着順) ¥入館料別途要

📞 草津宿街道交流館(草津三) ☎567-0030、FAX 567-0031



歴史ギャラリー 中世から続く民俗芸能『草津のサンヤレ踊り』

No.174



「草津のサンヤレ踊り」は、市内の7地域(矢倉、下笠、片岡、長束、志那、吉田、志那中)に伝わり、例年5月3日に踊られる民俗芸能です。矢倉は2年に1度、長束は3年に1度しか踊られないため、次に7地域が揃うのは、令和9年になります。

共通して囃子詞の中に「サンヤレ」という節がうたわれており、この「サンヤレ」という節は「幸あれ」という言葉が転じたものが語源とされています(諸説あり)。

中世・室町時代後期頃に京都で流行した踊りの系譜を引く、大変貴重な民俗文化財ですが、コロナ禍でここ数年は披露する機会に恵まれないこともあり、継承団体である「草津のサンヤレ踊り保存協議会」がPR動画を作成されました。動画を見ていただくと、同じ「サンヤレ」という節をうたいながら、踊りやリズムには違いがあることが分かります。当日は、ほぼ同時に実施されるため、実際に見比べることができません。



▲草津のサンヤレ踊り(志那中)

問 歴史文化財課(6階) ☎561-2429、FAX 561-2488

Kusatsu Information

いつでもどこでも「広報くさつ」



市ホームページ



ラジオえふえむ草津
(FM78.5MHz)
「声の広報」

スマートフォン用アプリ



- マチイロ
- SideBooks(ちいき本棚)

草津市メール配信サービス

市の情報をメールで配信するサービス



市公式ソーシャルメディア

イベントや市政情報などを配信!



くさつチャンネル

さまざまな動画や、びわ湖放送(BBC)で放送されている草津スケッチもこちらから配信!



市の花
アオバナ



市の木
キンモクセイ

3月31日現在(対前月比)

- 人口137,321人(+96)
- 世帯数61,647人(+259)
- 男68,827人(+26)
- 女68,494人(+70)